

まえがき

はじめまして。

この本を手にとって開いてくださりありがとうございます。

この本は私がいろいろなお母さん、またはお母さん世代の方、子どもさんたちと向き合って経験したこと、感じたことや不思議なお話も交えて書いています。

私はさまざまなお母さん、子どもさんにお会いさせていただくなかで、今のお母さんたち世代は私のお母さん世代、そのまた前のお母さん世代たちよりも敏感でとても優しく自分よりも先に子どもさん、ご主人、ご家族や他人優先な方々が多いように感じています。

初めは子どもさんのことでご相談しに来られるのですが、子どもさんよりもお母さんの心を癒やすことを先にしたほうが多い場合が多く、お母さん自身が気づいていないことが多いのです。

そしてその原因のうちのひとつはあまり、自分のことは好きではなく、自分に対して無関心な方が多いのです。もちろん、お母さんではないお母さん世代でもない方、誰にでも気軽に読んでいただけたらと思っています。

この本を読んでご自身のことに気づいていたくださりかけになればこんなうれしいことはないです。

誰にも言えなかったり、言いにくかったりすることはあります。

私は今ある自分の世界が生きにくかったり、しんどくなったり、つらかったりしている方の背中を少しちよんと押す、魂にたまった埃をはらう仕事をしています。

どんな人でも楽しくない日があったり、つらく悲しい日だったり、しんどい日があったりします。

そうすると、だんだん心に魂に埃がたまっていきます。

お家もお掃除しなければ埃がたまるように魂も埃がたまっていく……。

魂に埃がたまらないようにするにはどうすればいいのか。

そのたまらないように日々楽しく生活できますよう、不思議な話も併せてこの本に書いてみました。

自分のことがなかなか好きになれない……。

変わりたいのに変わらない……。

自分のことが嫌いすぎる……。

人は幾つになっても変われます。

どんな現状でも変わっていきけるし変えていきけることを私は知っていますし、今までたくさんこの目で見てきました。

それぞれのスピードは違って変わっていきます。

この自由に何でも選べる時代にこの國に生まれてきたことが奇跡です。

これもあなたが自分で選んで生まれてきたのです。

この本が少しでもあなたの心と魂に響いて背中を押すことができますように。

あなたの魂がピカピカの魂になりますように。

どうぞどこからでも気になったところから読んでみてくださいくださいね。